

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和2年1月14日

国立大学法人大分大学

契約担当役 桑田 悟

1 工事概要

- (1) 工事名 大分大学(医)基礎・臨床研究棟1階自動火災報知設備改修工事
- (2) 工事場所 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地
- (3) 工事内容 基礎・臨床研究棟1階設置の自動火災報知設備の改修及び受信機の取替え工事
- (4) 完成期限 令和2年3月30日(月)
- (5) 本工事においては、資料の提出、入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

2 競争参加資格

- (1) 国立大学法人大分大学契約事務取扱規程第7条及び第8条の規定に該当しない者であること。
- (2) 文部科学省における電気工事に係るA、B又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。(会社更生法(平成14年 法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年 法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。)
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(上記(2)の再認定を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 同種工事の施工実績
平成16年度以降に、元請けとして完成・引き渡し完了した請負代金額が250万円を超える教育文化施設、福祉医療施設又は行政施設の新営又は改修に係る電気設備工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)
- (5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。
 - ① 二級電気施工管理技士又はこれと同等程度の資格を有するものであること。

- ② 平成16年度以降に上記(4)に掲げる工事の経験を有する者であること。
- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格証及び監理技術者講習終了証を有する者であること。
- (6) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成18年1月20日付 17文科施第345号 文教施設企画部長通知)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 経営状態が著しく不健全であると認められない者であること。
- (8) 九州管内に建設業法に基づく本店、支店又は営業所が存在すること。
- (9) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省等発注工事からの排除要請があり、当該状態が継続しているものでないこと。(入札説明書参照)

3 入札手続等

(1) 担当部署

〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700番地
国立大学法人大分大学 財務部施設企画課総務係
電話番号 097-554-7431
E-mail sisomu@oita-u.ac.jp

※ 上記担当部署における窓口業務は、平日の9時～12時並びに13時～17時(土日・祝日を除く)の間に行うので注意すること。

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

入札説明書は、電子データ(PDFファイル、Wordファイル)にて交付する。
入札説明書の交付を希望する者は、令和2年1月14日(火)から令和2年1月20日(月)の間に、上記(1)に申し出ること。(電話、E-mailでも可)
なお、入札説明書の交付に当たっては無料とする。

(3) 見積に必要な図面等については、令和2年1月14日(火)から令和2年1月20日(月)の間に入札説明書に添付する「図面等購入案内書」に従って購入するものとする。

(4) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

令和2年1月17日(金)から令和2年1月20日(月)まで上記3(1)に電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は持参し又は郵送する(書留郵便に限る。)こと。

(5) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は、令和2年2月5日(水)9時から13時までに、電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は上記3(1)に持参すること(郵送による提出は認めない。)

開札は、令和2年2月6日(木)11時 国立大学法人大分大学法人本部(事務局管理棟)第3会議室において行う。

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金
 - ①入札保証金 免除。

ただし、落札者が契約を締結しないときは、違約金として、落札した金額の100分の5に相当する金額を大分大学に支払わなければならない。
 - ②契約保証金 納付

ただし、有価証券等の提供又は銀行、契約担当役が確実と認める金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除するものとする。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (4) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (5) 配置予定主任技術者等の確認 落札者決定後、CORINS等により配置予定の主任技術者等の違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
- (6) 契約書作成の要否 要。
- (7) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3(1)に同じ。
- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(4)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (9) 詳細は入札説明書による。